

# 犬吠に育つ

〈 日々成長 ・ 日々感動 ・ 日々充実 〉

限られた人数でも、可能性は無限大だ！



## 1学期終業式を行いました」

式 辞

新年度になって、早いもので、もう4ヵ月が経ちました。第二中学校最後の1年、全校生徒4人でのスタートは不安も大きかったことと思います。しかし、そのような不安をよそに、毎日充実した学校生活を送る姿を見ることができ、とてもうれしく思います。

高神小学校との合同運動会では、小学生と一緒に踊った二中最後のよさこいソーランが大変盛り上がりしました。二中の伝統を地域の小学生にしっかりと伝えられたと思います。何より私が素晴らしいと感じたのは、当日まで数回にわたり小学校に行き、小学生にやさしく丁寧に教えていたことです。短い時間で、小学生が踊れるようになったのは皆さんの教え方がよかったからです。

6月には中学校生活最大の行事、2泊3日の修学旅行に行きました。日光、会津、いわきを訪れました。それぞれの土地の文化や歴史を実際に見聞きして学びを深めるとともに、3日間寝食を共にすることで、さらに仲間との絆を深めたことと思います。

1学期様々な行事を行い、先日は、3年間頑張ってきた卓球部の活動にも一区切りがつけました。県大会出場という目標には届かなかったかもしれませんが、毎日毎日ボールを打ち続ける中で、礼儀や協力、思いやり、忍耐力、感謝の気持ちなど、これから生きていくうえで必要な皆さんの力を伸ばすことができたはずで

す。さて、明日から夏休みが始まります。中学校最後の夏休みは、部活動もなく自由な時間が増えます。皆さんはこの自由な時間をどう使いますか？時間をどう使うか、皆さんによく考えてほしいと思っています。自分にとっての今の目標は何か、目標達成のために今自分は何をすべきか。よく考えて、実行してください。有意義な夏休みになることを期待しています。

\*通知表は学期ごとではなく、10月9日(金)と3月11日(木)の年2回配布し、学習状況等についてお知らせします。

\*1学期の様子については、7月22日(水)の三者面談でお知らせします

## 非認知能力

最近、「非認知能力」という言葉を聞くことが多くなりました。千葉県や銚子市の教育の指針の中にも登場してきます。認知能力は学校で明示している評定のような数字で測れる学力です。非(あらず)がつくと、数字で測れないような能力ということになります。

- ・自分と向き合う力…自制心、忍耐力、回復力など
- ・自分を高める力…意欲・向上心、自信・自尊感情など
- ・他者とつながる力…コミュニケーション力、社会性など

このような「非認知能力」が現代社会で重要視されるようになっていきます。変化の激しい社会を生き抜くためには、学力だけでなく、変化に対応できる力の重要性を感じるようになってきたのではないのでしょうか。

教育経済学を専門とする中室牧子さんが書いた「科学的根拠で子育て」(2024 ダイアモンド社)の中には、「非認知能力」が将来の生活に大きな影響を及ぼすと言っています。学校においも、昔から学校行事や部活動などをはじめ、あらゆる場面で非認知能力を育てる指導をしてきました。3年生にとっては、これから受験に向かっていくので、「認知能力」の部分が大きくなりますが、「非認知能力」の重要性は知っておいてほしいと思います。

## 本当の勉強法

「世界中の研究から導き出した学びの結論46 本当の勉強法」(望月俊孝著 2023 すばる舎)より。

- ・毎日勉強を開始する時刻を守る。
- ・音読が記憶力を高める。(プロダクション効果)
- ・学習→睡眠→復習(スパーシング効果)
- ・短い時間で教科を変えて、1日数教科勉強する。
- ・単語帳のようなノートが理想。

友達や先生、本や今の時代ならネットで調べてみるのでもいいかもしれません。自分に合った勉強法を見つけください。

## おめでとう

☆銚子市健歯児童・生徒審査会

中学校の部 優良

さん

☆千葉県小中高校席書大会

金賞

さん